

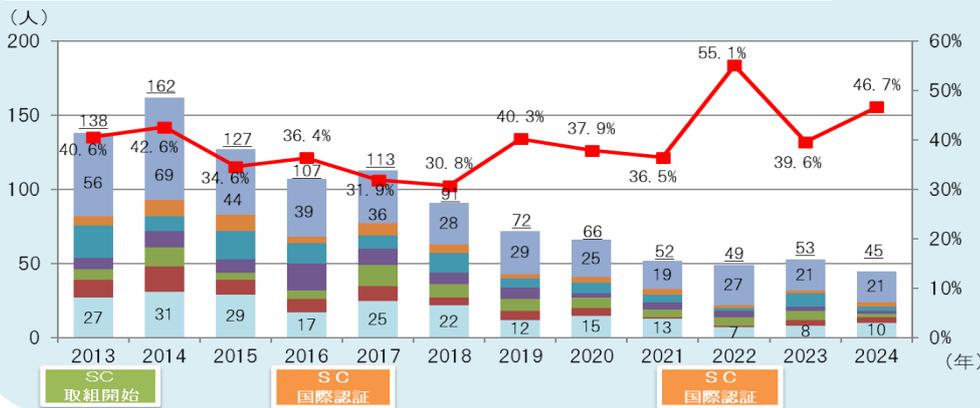


## 夜光反射材を着用し、交通ルールを守りましょう!!

市内の歩行中の交通事故死傷者で交通ルールを守らなかった死傷者は減少傾向にありますが、依然として**65歳以上の割合が高く、誤った横断や信号無視による交通事故が多くなっています。**

また、夜間帯の交通事故も多く発生していることから、交通ルールを守り、普段から**反射材を着用するなど、交通事故に遭わないようにしましょう。**

歩行中の交通事故死傷者のうち交通ルールを守らないで死傷した数（市内）



夜光反射材の種類

- 65歳以上
- 60～64歳
- 50歳代
- 40歳代
- 30歳代
- 20歳代
- 19歳以下



65歳以上の割合

出典：鹿児島県警察本部（交通企画課）調べ

## 登下校時の交通事故に注意!!

小学生の歩行中における正誤別交通事故死傷者数（市内）



出典：鹿児島県警察本部（交通企画課）調べ

新学期が始まる**4月から6月にかけて、歩行中の小学生の交通事故が増加する傾向にあり、歩行中の死者・重傷者は登下校中が全体の4割を占めております。**

また、交通事故の多くは、道路横断中に発生しており、原因は**飛び出しが多くなっています。**

小学生になると行動範囲が広がり、こどもだけで行動することが増えますので、**家庭でも交通安全教育を繰り返し行い、交通ルールや安全な歩き方を身につけさせましょう。**

## 春の全国交通安全運動期間中のキャンペーン

先月の春の全国交通安全運動中、鹿児島市交通安全市民運動推進協議会と合同で、鹿児島中央駅前と名山小学校において、交通安全キャンペーンを実施しました。

鹿児島中央駅前では、自転車の安全利用、夜光反射材の促進を促すため、注意喚起のチラシや反射タスキを配付しました。

名山小学校では、交通ルールの遵守を促すクリーナークロスを配付し、児童へ交通安全を呼びかけました。

キャンペーンの様子

